

長〜く続いた夏?も10月に入り、急に秋めいてきました。館庭の草も刈っても刈ってもすぐに伸びていましたが、ようやく成長が緩やかになってきました。これからは子どもたちも外で遊ぶ機会が増えます。朝夕が肌寒く感じる季節になりましたが、児童館でも子どもたちの体調管理に気を配り、子どもたちが毎日元気に活動できるように努めますので、家庭でのご協力もよろしくをお願いします。

さて、秋と言えば“食欲の秋”“スポーツの秋”“芸術の秋”“読書の秋”。児童館のそれぞれの事業でも、スポーツ・芸術・読書に関連した取り組みを行っています。それぞれの取り組みの様子をお知らせします。



芸術とスポーツの秋 — 子育てひろば —



子育てひろばでは、親子で楽しく創作活動。まず第1弾は「缶バッジ作り」。子どもが描いた線を保護者がうまくアレンジして、オリジナル缶バッジに仕上げました。第2弾の「えのぐ遊び」では、芸術が爆発して、素晴らしいアート作品がたくさん誕生しました。手足も使ってペタンペタン。お家では、できない遊びに子どもたちは大喜びでした。そしてスポーツ。スポーツは体育室での「ちびっこ運動会」。様々な種目にお家の人と一緒に楽しく取り組みました。



— 缶バッジ作り —



— えのぐ遊び —



— ちびっこ運動会 —

土曜日活動もスポーツ!



これまで暑くて使えなかった体育室も秋になり、ようやく思い切り体を動かせるようになりました。秋は土曜日活動もスポーツ。10月には、フライングディスクを使った「アルティメット」。11月には、土曜日活動参加者アンケートでやりたい遊びNo.1の「ドッジボール」を行う予定です。みんなが楽しく遊べる工夫を凝らしたドッジボールを計画中です。

どんなドッジボールなのかはお楽しみに!

12月は「クリスマス工作」を予定しています。どしどし参加してくださいね。



しっかり声を出して動いていましたよ。— アルティメット —

いろいろな“秋”を楽しんでいます。



つばさ毎日活動も“芸術”“スポーツ”“読書”の秋。とはいえ、どれも普段から取り組んでいます。とりわけ夏は体育室が暑くて使えなかったため、秋になり思い切り体を動かせるようになりました。アルティメットやドッジボール、ホッケーなどのスポーツ系の遊びやミニ運動会も楽しく行うことができました。ミニ運動会では、初めて挑戦する「ムカデ競争」に苦勞しながらも、「右、左、右、左」と声を掛け合いながら上手に進むことができました。また、吹き絵アートやハロウィン工作などの作品作りにも取り組みました。毎日の読み聞かせも定着しています。“読書の秋”今まで以上にすすんで本に向き合ってほしいですね。



— 芸術の秋 —



— スポーツの秋 —



— 読書の秋 —

動き出しています。



児童館では普段から校区の保育園・小学校・中学校と連携をしています。これまで、子どもたちが児童館や地域に出向いての人権学習が行われてきました。しかし、コロナの影響で地域に出ることは少なくなりましたが、中学校の人権フィールドワークが今年から復活します。また、小学生も地域学習で児童館に来館してくれる予定です。現地でしか学べないこと、感じられないことをしっかりと感じ取ってほしいですね。

9月28日と10月5日には、奈良市人権教育研究会の先生方が研修のために来館されました。今年度奈良市の校園に着任された先生方の人権研修です。どの先生も子どもたちに見せたいほどの真剣な眼差しで研修に臨んでおられました。



ちょっとお知らせ <当面の予定>

土曜日活動

11月は、ドッジボール 12月は、クリスマス工作 1月は、冬季特別活動
「昔遊びを楽しもう！」

子育てひろばのイベント

11月は、サーキット遊び リトミック 12月は、クリスマスコンサート

つばさ毎日活動

活動予定は、毎月のおたよりでお知らせしていますが、11月はトランポリン月間。大きなトランポリンを体育室に設置します。12月はクリスマス会もあるよ。

※ 「土曜日活動」「つばさ毎日活動」の詳細については、学校を通じてプリントを配布し、お知らせします。
「子育てひろば」に関しては、“子育て@なら”・“子ども未来部のLINE”で順次お知らせします。

